

新潟駅周辺整備事業「これまでの歩み」

- 1992年度 新潟県・新潟市共同調査開始
- 1998年度 「新潟駅周辺整備基本構想」公表
- 1998～2000年度 新潟駅周辺まちづくり懇談会、説明会、シンポジウムなど実施
- 2001～2002年度 「新潟駅駅舎・駅前広場計画提案競技」最優秀賞決定（堀越グループ）
- 2001～2004年度 「新潟駅周辺整備計画素案」の公表、説明会、市民ワークショップなど実施
- 2005年度 「新潟駅周辺整備計画」都市計画決定
- 事業スタート 2006年度 「新潟駅付近連続立体交差事業」「都市計画道路（3路線）」都市計画事業認可
- 2007年度 政令市移行に伴い連続立体交差事業の事業主体が県から新潟市へ移管
- 2009年度 新潟駅南口広場工事完了
- 2009年度 新潟駅南口第二地区再開発事業完了
- 2011年度 連続立体交差事業及び関連道路事業計画の見直し※
- 2018年度 新潟駅高架駅第一期開業及び新幹線と在来線の同一乗り換えホーム完成
- 2019年度 立体交差道路「新潟鳥屋野線」供用開始
- 2022年度 在来線全線高架化

※2011年度、事業着手から概ね5年が経過したことから、現状や社会経済状況の変化を踏まえ、新たな整備目標を定めました。

市民ワークショップ [2001年～]



多くの市民の方からご意見をいただきながら南口広場と万代広場の整備・活用について検討してきました。

新潟駅南口広場整備（「弁天線」を含む）

（南口広場供用／2009年9月）（弁天線全面完成／2012年度）



南口広場



弁天線

再開発事業

（新潟駅南口第二地区再開発事業／2010年2月完成）



LEXN（レクスン）

高架駅第一期開業および新幹線と在来線の同一乗り換えホーム完成

（2018年4月15日）



高架橋上を走行する在来線



米山と天神尾の2ヶ所の踏切を廃止

立体交差道路「新潟鳥屋野線」完成

（2020年3月19日）



鉄道高架下を横断する新潟鳥屋野線

在来線全線高架化

（2022年6月5日）



当日式典の様子



高架ホーム1番線からの在来線出発